

# 自由を奪わせない 国会前抗議

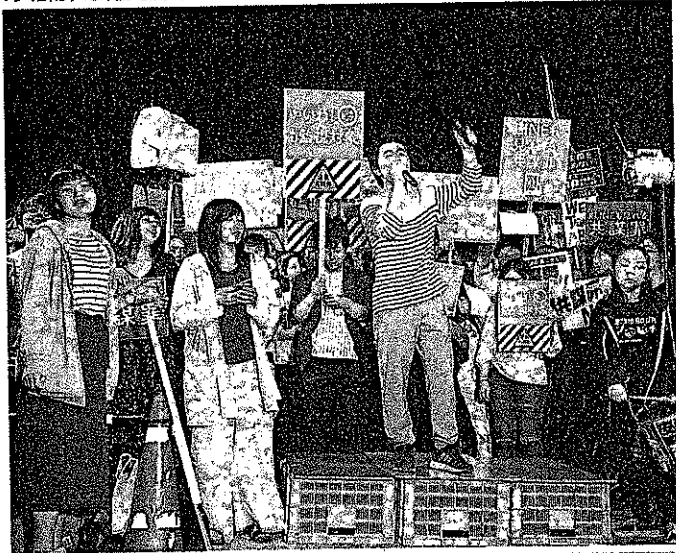
「未来のための公共」を握った未来公共の中  
 (未来公共は9日夜、山美幸さんは、「共謀罪」法案に反対する国会前抗議をしました。集まった約300人の参加者は同法案の廃案や、「加計」学園疑惑など国家を私物化する安倍政権は許せない」と語り、「共謀罪反対」「安倍はやめろ」「野党は頑張れ」「いいね」が押せる社会を守れとコールしました。抗議の冒頭、マイク

を握った未来公共の中、山美幸さんは、「共謀罪」法案を必ず廃案にしようと呼びました。「これからの1週間は本当に重要です。私たちの自由を、簡単に奪われるわけにはいきません。大きな声をあげていきましょう」と呼びかけました。「安全保障関連法に反対する学者の会」の石田英敏さん(東京大学教授)がスピーチし

ました。世界的に、為政者による私人・公人などの立場の使い分けがいかげんになっていくと指摘。「政治が大きな危機を迎えていると同時に、公共を求める市民の声の世界で高まっています。共謀罪法案を廃案にして、安倍政権による権力の私物化を止めよう」と語りました。

千葉市川市から参加した女性(38)は「共謀罪法案を絶対に廃案にしたい。そのためには、行動しないといけないと思うようになった」。最近国会前に来るようになった。「誰もが幸せに暮らせるような社会にしたい。そのために、今の政治を変えたい」。民進党、日本共産党、社民党の国会議員がいさつ。共産党からは藤野保史衆院議員がスピーチしました。

「共謀罪は絶対廃案」とコールする人たちは9日、国会正門前



「原発なくせ、再稼働反対」とコールする人たちは9日、首相官邸前